

生涯学習事業について（文化の家）

資料 4

長久手市文化の家 大規模改修調査進捗状況

1 調査目的

建築後15年を経過し、文化の家の建築物及び機械設備等について、劣化診断を行い、短期的な改修計画と概算費用の算出及び中長期的な大改修計画の立案を行う。

2 調査内容

文化の家の建築（躯体、内外装、防水等）及び外構、設備（電気・給排水・空調等）、舞台及び舞台機構、舞台音響設備、舞台照明設備等の劣化診断と改修計画の作成

3 期間

H25. 7. 19～H26. 3. 25

4 改修概要

改修の大きな目的として、

安全性の確保

市民がより安全に、施設を利用できるように改修を行います。

また、現段階における劣化診断の結果、改修目的により4つ改修ポイントに分類した。

- ① 利用者等の要望から利便性等を高めるもの
- ② 更新によりライフサイクルコストの減少が見込めるもの
- ③ 従来機能性の必要性を検討したもの
- ④ 経年劣化等を改修により安全性や機能性を高めるもの

	目的	改修箇所	改修内容	
1	①	森のホール	客席に手すりや、車イス席の増設	
2		アトリビング	ギャラリーや情報ラウンジなど、利用しやすいように改修。またデジタルサイネージなど、館内案内等も改修する。	
3		給排水関係	館内のトイレにウォシュレット（多目的）や手すり（和式）の配置	
4	②	電気関係	パブリックスペースの照明をLED化。ランニングコストの減を図る。	
5		空調・給排水関係	空調機やボイラー等、省エネ対応による更新へ	
6	③	アトリビング	シャワー室の利用が少ないため他の用途に転換	
7		森のホール	舞台反転迫りを固定化し、改修費用等を削減	
8		風のホール	機能を見直しし、市民ユースへ移行できるものを検討	
9	④	ホール天井	大面積天井の耐震性、安全性の向上のため下地補強	
10		外壁及び屋根	雨漏り対策及びコンクリート補強	
11		電気関係	防犯用ITVの更新。館内の警備強化につなげる。	
12		光のホール	デジタル化に対応するなど、画質を向上させる。	
13		森のホール 風のホール (共通)		吊物ワイヤーロープや各制御盤の更新 等舞台機構設備の経年劣化による更新。
14				表面研磨し、均一なレベルの舞台にすることで安全性を確保する。また塗装改修を行う。
15				音響システムのデジタル化など。音響設備の経年劣化による更新。
16				将来のLEDのためのシステム切替など。照明設備の経年劣化による更新。

